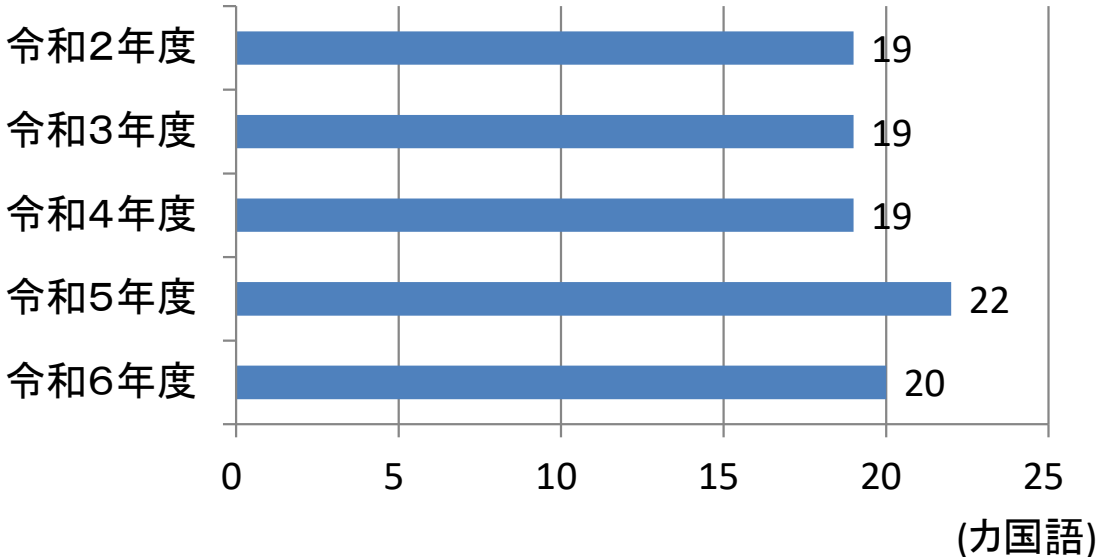


48 自病院で総合窓口での患者対応が可能な言語数 (日本語を除く)

解説	外国人患者受入に関する体制を示す指標です。												
実績	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>言語数 (カ国語)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>22</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>20</td> </tr> </tbody> </table>	年度	言語数 (カ国語)	令和2年度	19	令和3年度	19	令和4年度	19	令和5年度	22	令和6年度	20
年度	言語数 (カ国語)												
令和2年度	19												
令和3年度	19												
令和4年度	19												
令和5年度	22												
令和6年度	20												
定義	各年6月1日時点での、自病院で総合窓口での患者への対応が可能な言語数(通訳業務委託, ボランティアによる通訳サービス, タブレットや翻訳機の使用などを含みます)です。 なお, 中国のように北京語, 広東語など複数の言語を使用する場合でも, 言語数は1(中国語)でカウントしています。												